



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 日産化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4021 URL <http://www.nissanchem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下小次郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部副部長 (氏名) 吉田洋憲 (TEL) 03-3296-8356  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	38,416	5.1	6,340	21.6	6,508	17.8	4,259	16.6
24年3月期第1四半期	36,550	△6.3	5,212	△9.5	5,524	△5.9	3,653	△6.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 3,756百万円(△2.0%) 24年3月期第1四半期 3,832百万円(78.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	25.14	—
24年3月期第1四半期	21.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	185,271	119,554	64.0
24年3月期	190,113	119,645	62.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 118,613百万円 24年3月期 118,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	72,000	3.1	8,300	26.4	8,000	22.8	5,100	15.9	30.43
通期	153,000	3.0	17,200	11.1	17,400	9.6	11,400	3.9	68.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	171,000,000株	24年3月期	171,000,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,405,647株	24年3月期	885,647株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	169,424,353株	24年3月期1Q	170,114,613株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

平成24年7月31日に、決算説明資料をホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年6月30日)の国内経済は、歴史的な円高、欧州財政危機に端を発する世界経済の減速などの厳しい輸出環境が続きましたが、東日本大震災からの復興需要などを背景として、企業収益および設備投資に緩やかな持ち直しの動きも見られました。

このような状況のもと、当期間における業績は、売上高384億16百万円(前年同期比18億65百万円増)、営業利益63億40百万円(同11億27百万円増)、四半期純利益42億59百万円(同6億6百万円増)となりました。

セグメント別概況は以下のとおりであります。

### 化学品部門

基礎化学品は、アンモニア、尿素、硫酸が堅調に推移したものの、メラミン(合板用接着剤原料等)の海外需要は低迷し、減収となりました。また、ファインケミカルは、「テピック」(封止材用等特殊エポキシ)の粉体塗料用硬化剤向けの販売が落ち込んだことなどにより、売上が前年を下回りました。この結果、当部門の売上高は91億48百万円(前年同期比2億27百万円減)、営業利益は7億66百万円(同2億22百万円減)となりました。

### 機能性材料部門

「サンエバー」(液晶表示用材料ポリイミド)の販売は、スマートフォンおよびタブレットPC用に加え、テレビ用液晶パネル向けが増加しました。一方、BARC(半導体用反射防止コーティング材)、「スノーテックス」(電子材料用研磨剤、各種表面処理剤等)は、主要ユーザーの稼働率が前年の水準に戻るまでには至らず、減収となりました。この結果、当部門の売上高は、94億73百万円(前年同期比7億92百万円増)、営業利益は21億22百万円(同4億55百万円増)となりました。

### 農業化学品部門

販売競争の激化により「シリウス」(水稻用除草剤)の販売は減少しましたが、「ラウンドアップ」(非選択性茎葉処理除草剤)が好調に推移したこと、さらに「チフルザミド」(殺菌剤)、「サンマイト」(殺虫・殺ダニ剤)の拡販により、増収となりました。この結果、当部門の売上高は82億70百万円(前年同期比11億38百万円増)、営業利益は15億78百万円(同4億22百万円増)となりました。

### 医薬品部門

「リバロ」(高コレステロール血症治療薬)は、国内で順調にシェアが拡大しました。また、海外向け販売も堅調に推移し、原薬の販売が増加しました。一方、開発中の新薬に関するライセンス一時金収入(マイルストーン)はありませんでした。この結果、当部門の売上高は34億90百万円(前年同期比6億19百万円増)、営業利益は19億50百万円(同5億12百万円増)となりました。

### 卸売部門

農薬などで販売が伸長しましたが、半導体関連製品の減少および円高の影響を受けたことにより、当部門の売上高は119億18百万円(前年同期比3億57百万円増)、営業利益は3億56百万円(同6百万円減)となりました。

### その他の部門

肥料事業などの減収により、当部門の売上高は39億32百万円(前年同期比6億62百万円減)、営業損失は1億22百万円(同1億39百万円減益)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が減少したことなどにより、前連結会計年度末比48億41百万円減の1,852億71百万円となりました。

負債合計も有利子負債残高、賞与引当金が減少したことなどから、前連結会計年度末比47億51百万円減少し、657億16百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比90百万円減の1,195億54百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.6ポイント増加し、64.0%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年6月30日)の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、57億86百万円の収入(前年同期は52億38百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、農業化学品部門などの設備投資を中心に28億37百万円の支出(前年同期は31億68百万円の支出)となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払、自己株式の取得などにより104億56百万円の支出(前年同期は25億59百万円の支出)となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額1億23百万円を差し引き、前連結会計年度末に比較して76億30百万円減少し、202億75百万円(前年同期は206億22百万円)となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期においては主要製品の売上が全般的に当初計画を上回り、第2四半期においても販売がおおむね順調に推移する見通しであることから、下記の通り第2四半期累計期間の業績予想を修正いたしました。

なお、第3四半期以降の事業環境は依然として不透明であることから、現時点では通期業績予想についての修正はありません。

## 平成25年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当り 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 69,400	百万円 6,300	百万円 6,100	百万円 3,600	円 銭 21.16
今回修正予想(B)	72,000	8,300	8,000	5,100	30.43
増減額(B-A)	2,600	2,000	1,900	1,500	—
増減率(%)	3.7%	31.7%	31.1%	41.7%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	69,829	6,568	6,515	4,401	25.88

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に対する影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,906	20,275
受取手形及び売掛金	55,526	54,792
商品及び製品	24,374	24,685
仕掛品	47	517
原材料及び貯蔵品	4,987	5,098
その他	5,551	7,894
貸倒引当金	△10	△9
流動資産合計	118,383	113,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,893	20,475
その他（純額）	23,833	24,441
有形固定資産合計	44,726	44,916
無形固定資産		
のれん	1,746	1,589
その他	1,004	947
無形固定資産合計	2,751	2,536
投資その他の資産		
投資有価証券	22,325	21,835
その他	2,087	2,887
貸倒引当金	△160	△160
投資その他の資産合計	24,252	24,563
固定資産合計	71,729	72,016
資産合計	190,113	185,271
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,281	16,365
短期借入金	27,847	24,499
未払法人税等	1,905	1,551
賞与引当金	1,745	512
役員賞与引当金	30	9
その他	7,906	9,070
流動負債合計	56,716	52,008
固定負債		
長期借入金	11,049	11,049
退職給付引当金	505	448
その他	2,197	2,209
固定負債合計	13,752	13,708
負債合計	70,468	65,716

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,611	13,611
利益剰余金	86,507	88,726
自己株式	△1,072	△2,809
株主資本合計	117,988	118,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,021	1,609
為替換算調整勘定	△1,378	△1,466
その他の包括利益累計額合計	642	143
少数株主持分	1,014	941
純資産合計	119,645	119,554
負債純資産合計	190,113	185,271



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	36,550	38,416
売上原価	22,780	23,374
売上総利益	13,769	15,042
販売費及び一般管理費	8,556	8,701
営業利益	5,212	6,340
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	290	216
持分法による投資利益	206	143
その他	167	217
営業外収益合計	669	582
営業外費用		
支払利息	123	105
為替差損	130	198
その他	103	110
営業外費用合計	358	414
経常利益	5,524	6,508
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	5,524	6,508
法人税、住民税及び事業税	1,037	1,521
法人税等調整額	798	713
法人税等合計	1,836	2,235
少数株主損益調整前四半期純利益	3,688	4,273
少数株主利益	34	13
四半期純利益	3,653	4,259

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,688	4,273
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	135	△410
為替換算調整勘定	9	△105
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	144	△516
四半期包括利益	3,832	3,756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,799	3,760
少数株主に係る四半期包括利益	32	△3

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,524	6,508
減価償却費	2,264	2,093
受取利息及び受取配当金	△295	△222
支払利息	123	105
固定資産処分損益（△は益）	34	29
売上債権の増減額（△は増加）	3,985	641
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,782	△953
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,324	△853
その他	△460	70
小計	8,068	7,420
利息及び配当金の受取額	295	222
利息の支払額	△52	△68
法人税等の支払額	△3,073	△1,787
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,238	5,786
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,658	△1,853
有形固定資産の除却による支出	△27	△25
短期貸付金の純増減額（△は増加）	△439	△191
その他	△42	△767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,168	△2,837
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	115	△2,843
長期借入金の返済による支出	△510	△490
配当金の支払額	△2,041	△2,041
少数株主への配当金の支払額	△121	△71
自己株式の取得による支出	△0	△1,737
自己株式取得目的の金銭の信託の設定による支出	—	△3,262
その他	△2	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,559	△10,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	△123
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△503	△7,630
現金及び現金同等物の期首残高	21,126	27,906
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,622	20,275

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期 連結損 益計算 書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	7,300	7,319	6,786	2,871	9,812	2,461	36,550	—	36,550
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,076	1,361	345	—	1,749	2,132	7,666	△7,666	—
計	9,376	8,680	7,131	2,871	11,561	4,594	44,216	△7,666	36,550
セグメント利益 (営業利益)	988	1,667	1,155	1,437	363	16	5,629	△416	5,212

(注) 1. セグメント利益の調整額△416百万円には、セグメント間取引消去5百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△421百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期 連結損 益計算 書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,966	8,241	7,727	3,490	10,048	1,941	38,416	—	38,416
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,182	1,232	542	—	1,870	1,990	7,817	△7,817	—
計	9,148	9,473	8,270	3,490	11,918	3,932	46,234	△7,817	38,416
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	766	2,122	1,578	1,950	356	△122	6,651	△311	6,340

(注) 1. セグメント利益の調整額△311百万円には、セグメント間取引消去73百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△385百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は前第2四半期連結会計期間より、従来化学品事業セグメントに属していた無機材料と電子材料を統合し、新たに機能性材料事業セグメントとする組織改訂を平成23年6月28日付で実施したことに伴い、報告セグメントを変更しております。

前第1四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報」については、セグメント区分変更後の数値に置き換えて表示しております。

なお、変更後の各報告セグメントの主要製品は以下の通りです。

報告セグメント	主要製品・分野
化学品事業	基礎化学品（メラミン、硫酸、硝酸、アンモニア等） ファインケミカル（封止材用等特殊エポキシ、難燃剤、殺菌消毒剤等）
機能性材料事業	ディスプレイ材料（液晶表示用材料ポリイミド等） 半導体材料（半導体用反射防止コーティング材等） 無機コロイド（電子材料用研磨剤、各種材料用表面処理剤等）
農業化学品事業	農薬（除草剤、殺虫剤、殺菌剤、殺虫殺菌剤、植物成長調整剤）
医薬品事業	高コレステロール血症治療薬原薬
卸売事業	卸売等
その他の事業	肥料（高度化成等）、造園緑化、環境調査、運送、 プラントエンジニアリング等

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

会社法第165条2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成24年5月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同第156条の規定に基づき、自己株式を買い受けることを決議いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1,737百万円増加し、当第1半期連結会計期間末における自己株式は、2,809百万円となっております。